

遊文通信

今回の遊文通信は…

- オンデマンド印刷機及び加工機 増設
—— 遊文舎 大阪デジタル印刷工場
- スタッフ趣味
—— パン屋・カフェ巡り

オンデマンド印刷機及び加工機 増設 —— 遊文舎 大阪デジタル印刷工場

いつも『遊文通信』をご愛読いただき誠にありがとうございます。遊文舎は商品サービスの質を担保するために最新機種の研究、投資を積極的に推進しております。直近で導入した生産機を紹介いたします。

Revoria (レボリア) Press PC1120

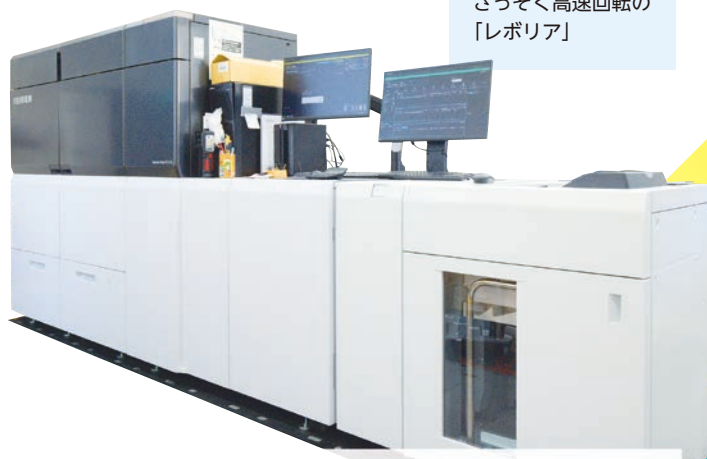
日本でのコピー機の代名詞とも言える富士ゼロックスが FUJI FILM GROUP に統合され富士フィルムビジネスイノベーションとなってからはや4年がたちました。オフィスで活躍するいわゆる複合機分野で圧倒的な存在感を誇る同社ですが、多品種小ロット生産で強みをもつオンデマンド印刷分野でも長い歴史を誇るパイオニアかつガリバー的存在です。その富士ゼロックスがオンデマンド印刷機の最終形態として8年前に満を持して市場に投入したのが Iridesse (イリデッセ) Production Press、その進化版として富士フィルムに承継されたのがレボリアとなります。

遊文舎は8年前の2017年10月にイリデッセの日本国内1号機を導入しました。ますます多様化する印刷ニーズと高品質が担保されたオンデマンド印刷物に対するニーズに応えるべく、このたびレボリアを2機増設する運びとなりました。遊文舎のデジタル印刷機はトナー機についてはすべてFuji製で統一されています。また独自のカラーマネジメントシステムの構築に20年以上前から取り組んでおり、**京都工場でのオフセット印刷と大阪工場でのデジタル印刷機の色調に差異がない**という特長を有しています。

デジタル印刷とオフセット印刷の損益分岐ロットは概ね500です。初版は多い目に作成し、内容を改訂しながら再版を小ロットでといったフローが主流となりつつありますが、オフセット（多ロット）でもデジタル（小ロット）でも機種間の色調に差異がないため切り分けが非常に容易というメリットをお客様に提供できております。このたびレボリアを2機種増設することにより、複数機種での単一ジョブの同時並行のオペレーションの幅も格段に広がり、**より短納期で良質な商品を提供できる**ようになります。

デジタル印刷の技術もこの5年で飛躍的に進化しています。お客様の中には昔の低品質のオンデマンド印刷のイメージを強く持たれ、校正は本機（実際に印刷する機種で印刷する）指定、印刷はオフセット限定というオーダーをされる方がまだ多いですが、**小ロットのものに関しては、今やオフセットもデジタルも品質に遜色ありません**。またデジタル印刷はトナー転写ですのでオフセットに必ずついてまわる、ブランケットに残る紙粉が紙に写るピンホールが発生しません。その他、トラブルもオフセットに比べて発生しにくく、印刷後シームレスに製本加工を行えますので工期も圧倒的に短縮できるというメリットもあります。

さっそく高速回転の「レボリア」



今後、より一層お客様のお役に立てるようさらに進化できるものと確信しております。



株式会社 遊文舎

【大阪本社】〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目17-31
TEL: 06-6304-9325 (代) FAX: 06-6304-4995
【東京支店】〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2丁目20-7 水道橋西口会館 8F
TEL: 03-5357-1420 FAX: 03-5357-1421
【京都支店】〒601-8106 京都府京都市南区上鳥羽北中ノ坪町2番地
TEL: 075-681-7748 (代) FAX: 075-672-5602

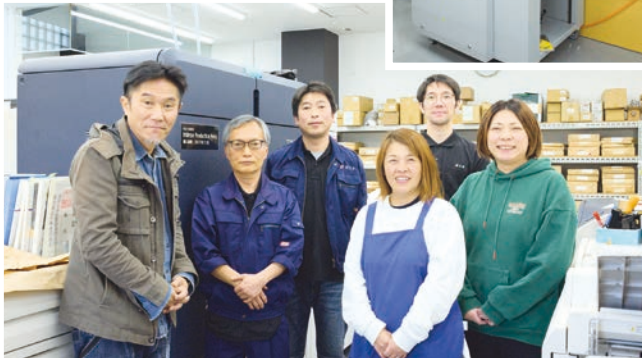
<https://www.yubun.co.jp/>

E-mail: info@yubun.co.jp

Amiga (アミガ) 36

本の表紙の **PP 加工等を行える表面加工機**を更新しました。旧式よりも3倍の生産性となり、とりわけジョブの切り替えが大幅にスピードアップしたため、短納期化に大きく寄与することができました。これまで外注依存だった案件もかなり内製化が進み、品質管理面でも目がより行き届くようになりました。

▼私達が少人数で飛び回っています



冊子の表紙に
欠かせない
表面加工



遊文舎では、インターネットを介した個人のお客様からのオーダーがかなり増えており、それらでは、多岐にわたる細やかな対応が求められています。今後とも増えてくると思われる新しいニーズに応えるべく、着実に体制を強化して時代の潮流に倣って参る所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

スタッフ趣味



パン屋・カフェ巡り

業務部 製造課 村尾 枝利香

京都ってカフェとかパン屋さん多くない？
私が学生の頃から思っていたことです。

大学の授業でカフェのデザインがあり、その資料集めに奔走していたことがきっかけで、社会人になった今もカフェを見つけるとつい入ってしまい、すっかり趣味の一つになっています。

カフェは大概パンも置いてるので、一緒に頂くのですが、これがまた美味しい。そんな事を繰り返すうちに、パン屋さんを見かけたら入りたくなり、気がつけばこれまた趣味の一つになっていました。そんなわけで、今回は京都支店のご近所にある美味しいパン屋さんを紹介します。

「スイーツとクロワッサンのお店 ROO (ルー)」は、水曜～土曜日の週4日のみ開いている、社内でも人気のパン屋さんです。ソフトな食感と噛みごたえのあるクラスト(焼き色のついた皮のこと)が相まって、食べやすいけれど、満足感があります。



SIZUYA
生ハムクリームチーズ
カルネ



ALOHA CAFE
カツサンド



KAMOSE BAKERY
ハニートスト (閉店済み)



GOOD TIME COFFEE
カモネギサンド

また、生地全体がほんのり甘く、噛めば噛むほど小麦の甘さを感じられるのも特徴的です。

数ある美味しいパンの中でも、お気に入り「たまごタルタル」(¥370)。約15cmもある大きめのパンですが、中の具材が素朴な味なので、パンの甘さを感じながらもペロリと食べてしまいます。

仕事が忙しい時でも、「ROOのパンを食べて頑張るか〜！」なんて思える程度にはオススメなので、皆様も京都支店近くをお通りの際はぜひ、お立ち寄りください。



ROO(ルー)
京都市南区吉祥院東浦町3-2
詳細はInstagram:
@roo_kyoto



ROOの
たまごタルタル



編集後記

遊文舎では大阪がオンデマンド印刷の工場、京都がオフセット印刷の工場と分散させています。今回は大阪本社に新しく導入したオンデマンド印刷機をご紹介させていただきました。ご質問等ございましたら担当営業に是非お問い合わせいただけますと幸いです。(営業 原田)

今月の紙

ハイマツキンレーアート
菊判 93.5kg